

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

I 法人の概要（令和4年4月1日現在）

1 所在地

北九州市小倉北区室町一丁目1番1号

2 設立年月日

昭和51年4月1日

3 代表者

理事長 久保山 雅彦

4 基本財産

5,000千円

5 北九州市の出捐金

5,000千円(出捐の割合 100.0%)

6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	11人	0人	1人	10人
常 勤	1人	0人	1人	0人
非常勤	10人	0人	0人	10人
職 員	74人	8人	2人	64人

7 市からのミッション

市民の芸術文化の振興に関する事業や埋蔵文化財の調査、研究及び保護等を行い、市民生活の向上と市民の豊かな芸術文化の創造に寄与する。

II 令和3年度事業実績

《総括事項》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

令和3年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定(期間：平成31年4月1日から令和6年3月31日)を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の3つの芸術文化施設等の管理運営を行った。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んだ。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトとし、オリジナルの舞台芸術作品の制作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を行った。

令和3年度は、開館翌年から実施し17回目でファイナルを迎えた合唱物語「わたしの青い鳥2021」、令和元年度に新型コロナウイルス感染拡大により一部中止となった北九州芸術劇場クリエイ

ション・シリーズ「まつわる紐、ほどけば風」の延期公演等の創造事業4件、劇場オープンより継続している小・中・特別支援学校の生徒を対象とする学校アウトリーチ「キタQアーティストふれあいプログラム」、地域で活動する多様な領域の団体・機関などとの協働事業「ひとまち+アーツ協働事業」（令和3年度は東アジア文化都市連携事業として実施）、大学生をターゲットに実施した「大学演劇ラボ」等の学芸事業9件、山海塾「かがみの隠喩の彼方へーかげみ」リ・クリエーション、「近松心中物語」、「ザ・ドクター」等公演事業10件、関係団体との提携で様々なジャンルの作品を上演する提携・協力事業9件を実施した。（上記以外に計画していた学芸事業1件、公演事業3件が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため公演中止）

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行った。

令和3年度は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染の影響は大きかったが、感染対策を徹底しながら、「響ホールリサイタルシリーズ」と銘打ったコンサートや市民センター・小学校等を訪問する地域訪問コンサート、ワンコイン・コンサートを実施。響ホールの認知度向上を図るとともに新たな観客層へのアプローチを行った。育成事業としては、情操豊かな子どもたちの育成のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営等を行った。

2021北九州国際音楽祭は、海外オーケストラ公演の実施を入国規制により断念するなど、新型コロナウイルス感染拡大による影響はあったものの、昨年引き続き、東アジア文化都市の連携事業と位置づけて開催した。日本舞踊、筑前琵琶、能楽の邦楽の名匠・俊英が一同に会した邦楽の名匠による特別演奏会や日中韓の歌を披露する合唱コンサートなど、東アジアを意識した多彩な公演に加えて、教育プログラムや市民企画事業なども行い、充実したプログラムを実施した。

また、情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営や北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかか』、北九州芸術劇場&響ホール情報誌『情報誌Q』を刊行し、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託しており、令和3年度の発掘調査等については、発掘9件・整理9件、合計18件の事業を実施した。

《文化創造事業の実施》

1 舞台芸術の振興

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数等
【東アジア文化都市連携事業】 北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥2021」	北九州芸術劇場 中劇場、大ホールほか [コーラス・ワークショップ] 5月14日(金)~7月3日(土) 全14回 [公演] 7月4日(日) 1公演	[ワークショップ] 53人 [公演] 273人

北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ 「まつわる紐、ほどけば風」	北九州芸術劇場 小劇場 [公演] 2月17日(木)～20日(日) 5公演 [配信] 外部配信サイトにて生配信 2月19日(土) 【アーカイブ期間】 2月19日(土)～25日(金)	[公演] 344人 [配信] 100回 (再生回数)
その他2事業	北九州芸術劇場、北九州市立文学館 6月～3月	計479人

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	参加者数
【東アジア文化都市連携事業】 ひとまち+アーツ協働事業	北九州芸術劇場 創造工房、北九州YMCA学院 [YELL 若者応援芸術プログラム] 7月～1月 全7回 [北九州YMCA学院 田村一行舞踏ワークショップ] 10月23日(土)	[YELL] 9人 [YMCA] 16人
Dance Dive～ワークショップ編～	北九州芸術劇場 小劇場、創造工房 [中村蓉ダンスワークショップ] 9月17日(金)～18日(土) 全2回 [松岡大ダンスワークショップ] 12月5日(日) 全2回	[中村蓉] 18人 [松岡大] 17人
その他7事業 後掲：(5)支援事業2事業を含む	北九州芸術劇場、市内各所、動画配信サイト 4月～3月 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 3事業は一部中止	計788人 [配信(2事業)] 717回 (再生回数)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1事業中止

(3) 公演事業

市民に、演劇やダンスを中心に多彩で良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
「Le Fils 息子」	北九州芸術劇場 中劇場 9月17日(金)～19日(日) 4公演	996人
「ザ・ドクター」	北九州芸術劇場 大ホール 12月25日(土)～26日(日) 2公演	1,174人
その他8事業 後掲：(5)支援事業1事業を含む	北九州芸術劇場 大ホール、中劇場ほか 4月～2月 14公演等	計3,425人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3事業4公演中止

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、様々なジャンルの公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
ブルーエゴナク「眺め」	北九州芸術劇場 小劇場 10月1日(金)～3日(日) 4公演	229人
蜷川幸雄七回忌追悼公演 「ムサシ」	北九州芸術劇場 大ホール 10月15日(金)～17日(日) 3公演	3,380人
その他7事業 後掲：(5)支援事業3事業を含む	北九州芸術劇場 大ホールほか 4月～3月 19公演等	計6,087人

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスをを行い、市民の文化活動を支援したほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施した。

事業名	場所・時期等	参加者数
地元劇団等支援 (学芸、公演、提携・協力事業)	北九州芸術劇場 小劇場、創造工房ほか 4月～3月 6事業	1,841人
「東アジア文化都市」関連事業支援	北九州芸術劇場 大ホールほか 4月～12月 5公演	2,109人

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
第51回北九州市ファミリー劇場 －角笛シルエット劇場－	各市民会館(戸畑・門司)、黒崎ひびしんホール、北九州芸術劇場 大ホール 5月18日(火)～25日(火) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	中止
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月6日(日) 2公演	638人

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルの公演を制作し、実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
【東アジア文化都市連携事業】 響ホールフェスティバル 2021	[本公演] 響ホール 6月12日(土)～13日(日) 2公演	[公演] 502人
0才からの親子で楽しむ クラシックコンサート	[本公演] 響ホール 12月25日(土) [地域訪問コンサート] 市内特別支援学校ほか 2月24日(木)～25日(金) 全2回	[本公演] 533人 [地域訪問] 110人

(2) 公演事業

音楽専用ホールである響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
リサイタル・シリーズ ～アーティスト・イン・レジデンス～	[地域訪問コンサート] 市民センター等 5月～12月 8回 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 1回中止(上記に含まず) [アナリーゼワークショップ] 響ホール 7月～12月 4回 [公演] 響ホール 7月～2月 4公演	[地域訪問] 312人 [ワークショップ] 130人 [公演] 760人
ワンコイン・コンサート ～アーティスト・イン・レジデンス～	[地域訪問コンサート] 市民センター 8月～11月 4回 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 2回中止(上記に含まず) [公演] 響ホール 5月～3月 6公演	[地域訪問] 122人 [公演] 1,298人
その他2事業	響ホール 5月～10月 2公演	902人

(3) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等
中学校合唱講習会	響ホール 7月27日(火)~28日(水)
早期教育プロジェクト2021 in 北九州	響ホール 12月11日(土)
その他7事業 後掲：(4)支援事業2事業を含む	響ホールほか 4月~3月

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3事業を中止

(4) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供等を通じて、地域文化の振興を図った。

事業名	場所・時期等	入場者数
【東アジア文化都市連携事業】 第45回北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月4日(日) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 中止	中止
第45回北九州市レディースコーラス・ フェスティバル(育成事業)	響ホール 3月19日(土) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため 中止	中止
その他2事業	響ホールほか 4月~3月	—

(5) 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくり等の取組みを行った。

事業名	場所・時期等	入場者数
ひびきつながるプロジェクト	響ホールほか 4月~3月	408人
【東アジア文化都市連携事業】 Art×音楽 for SDGs	響ホール 4月29日(木・祝)~6月13日(日)	約1,500人

(6) 北九州国際音楽祭事業

1988年に市制25周年を記念し創設され、34回目の開催となる北九州国際音楽祭を、本市の目指す「暮らしを彩る」まちづくりの取組みの柱の1つとして実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
有料プログラム 6公演	響ホールほか 10月2日(土)～12月16日(木)	2,775人
教育プログラム 4事業	響ホールほか 10月1日(金)～11月5日(金)	2,008人
特別プログラム 4事業	響ホールほか 8月14日(土)～12月16日(木)	497人
市民企画事業 3事業	響ホールほか 8月1日(日)～9月26日(日)	808人
協賛事業 1事業	響ホール 10月3日(日)～11月21日(日)	230人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、有料プログラム1公演、特別プログラム2事業、市民企画事業3事業、協賛事業1事業を中止

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
合唱組曲「北九州」演奏会(育成事業)	北九州ソレイユホール 3月13日(日)	357人

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』(毎月1日発行/年6回発行 5・7・9・11・1・3月号:各10,000部)及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌『情報誌Q』(年3回発行/各90,000部)の発行や芸術文化情報センターの運営(来場者数12,453人)などを行い、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

4 文化芸術活動再開支援事業

市内の文化施設等で文化芸術事業を実施した事業者に対して、施設使用料及び付帯設備使用料の補助を行った。

対象事業	交付件数
音楽、演劇、舞踊、芸能など、令和3年6月1日から令和4年3月31日までの間に、市内の公共及び民間の文化施設を利用して行われた舞台公演事業	367件

5 文化芸術活動活性化支援事業

総合相談窓口事業を実施し、市内で活動中、あるいは活動を検討している文化芸術関係者の声に寄り添い、一緒に考え、支援し、解決していくための無料の専門相談窓口の運営を行った。

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、

舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	令和3年度		令和2年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	1,320	136,065	691	68,661	629	67,404
響ホール	4,564	30,311	2,865	15,839	1,699	14,472
大手町練習場	15,256	34,261	10,162	23,319	5,094	10,942
計	21,140	200,637	13,718	107,819	7,422	92,818

* 令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から北九州市の方針に基づき、令和3年5月12日～6月20日まで(予約済の大規模大会、興行等は除く)、令和3年8月7日～9月30日まで(予約済の催しは除く)を全館臨時休館とした。また、5月6日～5月19日までを21時閉館、6月21日～7月11日、8月2日～8月6日までを20時閉館とした。

* 北九州芸術劇場は修繕工事により、令和3年1月18日～3月19日(大ホール)及び令和4年1月17日～3月20日(中劇場)を閉館とした。

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで(指定管理)

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市などから委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存、普及活動等を行った。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

令和3年度北九州市長野津田土地区画整理事業(屋敷遺跡第2地点、若宮八幡神社裏遺跡)など9件の発掘調査を行うとともに、折尾土地区画整理事業(東側・鉄道跡地地区)(左近田遺跡2、3、4区)など9件の整理業務を行った。

2 報告書等の刊行

「左近田遺跡2(2、3、4区の調査)」など全2冊(2事業)の埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行した。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要各1冊を刊行した。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

(1) 遺跡発掘報告会

令和3年度に行った発掘調査のうち話題性の高い遺跡について、特別報告を加えて市民対象に報告会を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

(2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を実施した。

第1回	「鎌倉武士の館－道屋敷遺跡第4地点の調査から－」
第2回	「古墳時代～中世の折尾－左近田遺跡2、3、4区の調査から－」
第3回	「〈特別企画〉学芸員の研究展－近代北九州の煉瓦と近現代考古学－」

(3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

市民及び小・中学生を対象にした考古学講座の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

(4) 現地説明会

発見した遺構や出土した遺物について学芸員が現地で市民へ解説を行う現地説明会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。

4 埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。年間総入館者数は1,728名。(新型コロナウイルス感染症対策のため、令和3年5月12日～6月20日、令和3年8月7日～9月12日まで休館)

《地域文化の情報提供》

1 市民生活・文化の振興事業

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行

事業名	時期等	内容等
北九州市 芸術文化情報誌 『CulCul・かるかる』 の刊行	毎月1日発行/ 奇数月号 冊子 10,000部・ PDF	演劇・音楽・文芸・美術・漫画・自然史・歴史・文化財などにまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供。フリーペーパーだけでなく、財団ホームページではPDF版を公開し情報発信を行った。

2 文化施設の情報提供事業(ホームページ)

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報「イベントカレンダー」を配信するメディアサイト「CulCul・かるかる」(<http://kitakyushu-culcul.jp/>)の管理を行った。

パソコン、スマートフォン、タブレット端末などさまざまなデジタルデバイスに対応し、各機関からの情報や取材によるコンテンツの充実を図り、タイムリーな情報提供を行った。さらに、SNSも活用し情報発信を行った。

3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、各種の書籍を市内書店及び当財団ホームページで販売した。

取り扱い書籍は、次のとおりである。

『北九州市史』(全10巻)、『北九州むかしばなし』、『きたきゅう発掘！考古学ノート』、『続・海峡の風』、『火野葦平とゆかりの人びと』、『北九州市の野鳥たち』、『川が変えたまち』、『門司港レトロ物語』、『ひろば北九州』(バックナンバー)

Ⅲ 令和3年度決算

1 貸借対照表(総括表)

令和4年3月31日現在(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	254,879,090	305,323,185	▲ 50,444,095
未収金	129,421,614	85,103,033	44,318,581
前払金	1,193,870	105,400	1,088,470
立替金	28,098	56,900	▲ 28,802
流動資産合計	385,522,672	390,588,518	▲ 5,065,846
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	17,505,131	14,831,067	2,674,064
施設利便性向上事業積立資産	27,264,100	25,277,821	1,986,279
記念公演事業積立資産	30,000,000	30,000,000	0
情報発信力強化事業積立資産	20,700,000	0	20,700,000
埋蔵文化財整理活用事業積立資産	12,600,000	10,200,000	2,400,000
特定資産合計	108,069,231	80,308,888	27,760,343
(3) その他固定資産			
什器備品	2,990,442	871,200	2,119,242
その他固定資産合計	2,990,442	871,200	2,119,242
固定資産合計	116,059,673	86,180,088	29,879,585
資産合計	501,582,345	476,768,606	24,813,739
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	177,814,810	215,254,162	▲ 37,439,352
未払消費税等	9,633,700	16,124,700	▲ 6,491,000
前受金	46,578,022	24,595,185	21,982,837
預り金	19,802,886	5,411,736	14,391,150
未払法人税等	744,100	587,900	156,200
賞与引当金	22,877,280	23,170,502	▲ 293,222
流動負債合計	277,450,798	285,144,185	▲ 7,693,387
2. 固定負債			
退職給付引当金	17,505,131	14,831,067	2,674,064
固定負債合計	17,505,131	14,831,067	2,674,064
負債合計	294,955,929	299,975,252	▲ 5,019,323
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	288,620	262,020	26,600
指定正味財産合計	288,620	262,020	26,600
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(90,564,100)	(65,477,821)	(25,086,279)
正味財産合計	206,626,416	176,793,354	29,833,062
負債及び正味財産合計	501,582,345	476,768,606	24,813,739

2 正味財産増減計算書(総括表)

自 令和3年4月1日

至 令和4年3月31日 (単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1)経 常 収 益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	500	501	▲ 1
基本財産運用益計	500	501	▲ 1
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,000	3,008	▲ 2,008
特定資産運用益計	1,000	3,008	▲ 2,008
受 取 会 費			
メンバーズ会費収益	489,000	964,000	▲ 475,000
受取会費計	489,000	964,000	▲ 475,000
事 業 収 益			
指定管理事業収益	1,121,917,468	1,111,136,603	10,780,865
市受託事業収益	131,520,500	174,648,896	▲ 43,128,396
文化振興事業収益	59,286,482	80,051,648	▲ 20,765,166
出版事業収益	116,797	157,927	▲ 41,130
埋蔵文化財事業収益	40,438,000	49,378,000	▲ 8,940,000
手数料収益	1,893,699	1,348,689	545,010
事業収益計	1,355,172,946	1,416,721,763	▲ 61,548,817
受取補助金等			
受取国庫補助金	70,833,806	51,538,205	19,295,601
受取地方公共団体補助金	144,924,999	163,498,482	▲ 18,573,483
受取民間助成金	130,000	4,435,000	▲ 4,305,000
受取補助金等振替額	262,020	0	262,020
受取補助金等計	216,150,825	219,471,687	▲ 3,320,862
受取負担金			
受取負担金	3,139,500	3,830,000	▲ 690,500
受取負担金計	3,139,500	3,830,000	▲ 690,500
雑 収 益			
雑 収 益	811,317	391,708	419,609
雑 収 益 計	811,317	391,708	419,609
経 常 収 益 計	1,575,765,088	1,641,382,667	▲ 65,617,579
(2)経 常 費 用			
事 業 費			
役員報酬	6,389,477	6,354,400	35,077
給料手当	208,959,497	213,245,349	▲ 4,285,852
臨時雇賃金	88,871,326	102,855,930	▲ 13,984,604
退職給付費用	2,674,064	2,389,681	284,383
賞与引当金繰入	20,789,748	21,060,494	▲ 270,746
福利厚生費	53,506,362	55,922,579	▲ 2,416,217
会議費	2,094	0	2,094
旅費交通費	1,586,930	2,100,310	▲ 513,380
招聘旅費交通費	27,486,735	23,573,388	3,913,347
通信運搬費	8,768,639	8,577,413	191,226
什器備品減価償却費	1,657,136	624,800	1,032,336
建物附属設備減価償却費	280,164	0	280,164

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
消耗什器備品費	4,060,421	5,300,985	▲ 1,240,564
消耗品費	15,475,288	26,129,875	▲ 10,654,587
修繕費	8,095,961	8,348,450	▲ 252,489
印刷製本費	11,642,965	15,979,531	▲ 4,336,566
燃料費	404,595	279,837	124,758
光熱水料費	28,560,509	25,126,213	3,434,296
賃借料	24,781,631	27,194,956	▲ 2,413,325
著作権使用料	1,610,331	356,915	1,253,416
保険料	2,545,950	2,451,345	94,605
諸謝金	13,977,427	10,179,572	3,797,855
租税公課	39,942,408	40,935,312	▲ 992,904
支払負担金	417,895,192	408,553,875	9,341,317
支払助成金	39,659,000	10,049,000	29,610,000
委託託費	445,830,764	505,810,461	▲ 59,979,697
工事請負費	1,310,100	1,188,990	121,110
支払手数料	5,275,044	7,434,115	▲ 2,159,071
広告宣伝費	16,706,410	21,952,257	▲ 5,245,847
諸会費	195,459	220,459	▲ 25,000
ケータリング費	1,525,442	892,683	632,759
雑費	6,294,345	1,302,773	4,991,572
事業費計	1,506,761,414	1,556,391,948	▲ 49,630,534
管 理 費			
役員報酬	230,500	190,000	40,500
給料手当	23,058,934	24,818,645	▲ 1,759,711
臨時雇賃金	0	479,321	▲ 479,321
賞与引当金繰入	2,087,532	2,110,008	▲ 22,476
福利厚生費	4,803,368	4,996,912	▲ 193,544
会議費	4,471	4,557	▲ 86
旅費交通費	214,860	84,670	130,190
招聘旅費交通費	0	2,840	▲ 2,840
通信運搬費	478,284	546,801	▲ 68,517
消耗什器備品費	13,640	30,250	▲ 16,610
消耗品費	582,757	748,320	▲ 165,563
印刷製本費	467,280	289,630	177,650
燃料費	15,777	8,329	7,448
賃借料	2,060,337	2,167,569	▲ 107,232
保険料	65,270	65,930	▲ 660
諸謝金	1,340,911	1,458,500	▲ 117,589
租税公課	2,204,992	2,295,988	▲ 90,996
支払負担金	65,000	55,000	10,000
支払助成金	0	2,738,000	▲ 2,738,000
委託託費	598,950	1,046,430	▲ 447,480
支払手数料	8,935	7,310	1,625
諸会費	138,300	138,300	0
雑費	13,014	899	12,115
管 理 費 計	38,453,112	44,284,209	▲ 5,831,097
経 常 費 用 計	1,545,214,526	1,600,676,157	▲ 55,461,631
評価損益等調整前当期経常増減額	30,550,562	40,706,510	▲ 10,155,948
当期経常増減額	30,550,562	40,706,510	▲ 10,155,948

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	30,550,562	40,706,510	▲ 10,155,948
法人税、住民税及び事業税	744,100	587,900	156,200
当期一般正味財産増減額	29,806,462	40,118,610	▲ 10,312,148
一般正味財産期首残高	176,531,334	136,412,724	40,118,610
一般正味財産期末残高	206,337,796	176,531,334	29,806,462
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	288,620	262,020	26,600
受取補助金等計	288,620	262,020	26,600
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	262,020	0	262,020
当期指定正味財産増減額	26,600	262,020	▲ 235,420
指定正味財産期首残高	262,020	0	262,020
指定正味財産期末残高	288,620	262,020	26,600
III 正味財産期末残高	206,626,416	176,793,354	29,833,062

IV 令和4年度事業計画

《概要》

北九州市においては、『「元気発進！北九州」プラン』の中で、暮らしを彩るため、「生活に根づき、誇れる文化・スポーツの振興」を目標に掲げ、芸術・文化の振興を図ることとしている。

これを受けて当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営、並びに文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報を広域かつ幅広い層に発信し、地域文化の振興に寄与していく。

《文化創造事業の実施》

令和元年度から5年間の指定管理者となっている北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の3つの芸術文化施設について、管理運営を行う。

これら3施設については、

① 北九州芸術劇場と響ホールは北九州地域の舞台芸術・音楽文化の拠点施設

② 大手町練習場は両施設の補完、及び市民の芸術文化活動の支援施設

と位置づけ、舞台芸術については「創る」「育つ」「観る」「支える」、音楽文化については「創る」「育つ」「聴く」「支える」「つながる」をコンセプトとし、これらに沿った事業を推進していくとともに、市民の文化活動の支援など、地元に着目した事業運営と芸術文化情報の収集・提供を行っていく。

また、北九州市からの指定管理事業として、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

1 舞台芸術の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する北九州芸術劇場を利用して積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

(1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
北九州芸術劇場クリエイション・シリーズ第2弾	北九州芸術劇場 小劇場ほか 4月～9月 4回等
モノレール公演「きみをさがして」	北九州モノレール車内 9月2日(金)～3日(土) 2公演
その他2事業	北九州芸術劇場ほか 4月～3月 10公演等

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等
ひとまち+アーツ協働事業	北九州芸術劇場、北九州 YMCA 学院、市内児童養護施設 8月～12月
「キタキューブ」	北九州芸術劇場 小劇場、創造工房 9月26日(月)～27日(火)、 10月29日(土)～30日(日)
その他6事業	北九州芸術劇場ほか 4月～3月

(3) 公演事業

市民に、演劇やダンスを中心に多彩で良質な舞台芸術を提供する。

事業名	場所・時期等
東京成人演劇部 vol.2「命、ギガ長スW(ダブル)」	北九州芸術劇場 中劇場 4月15日(金)～17日(日) 4公演
マギー・マラン「May B」	北九州芸術劇場 中劇場 11月23日(水・祝) 1公演
その他10事業	北九州芸術劇場 中劇場、小劇場 4月～1月

(4) 提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、さまざまなジャンルの公演を実施する。

事業名	場所・時期等
ブルーエゴナク「バスはどこにも行かないで」	北九州芸術劇場 小劇場 10月7日(金)～9日(日) 4公演
彩の国シェイクスピア・シリーズ「ヘンリー八世」	北九州芸術劇場 大ホール 10月14日(金)～16日(日) 4公演
その他8事業	北九州芸術劇場 大ホールほか 4月～12月

(5) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスをを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施する。

事業名	場所・時期等
地元劇団等支援(学芸、公演、提携・協力事業)	北九州芸術劇場 小劇場・創造工房 4月～3月 6事業

(6) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
第52回北九州市ファミリー劇場 —角笛シルエット劇場—	各市民会館(戸畑・門司・若松)、黒崎ひびしんホール、北九州芸術劇場 大ホール 5月16日(月)～23日(月) 7公演
人形浄瑠璃「文楽」	戸畑市民会館大ホール 3月5日(日) 2公演

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
0才からの音楽会	[本公演] 響ホール 6月19日(日) 1公演 (地域訪問コンサートを併せて実施)
0才からの親子で楽しむクラシックコンサート	[本公演] 響ホール 2月18日(土) 1公演 (地域訪問コンサートを併せて実施)

(2) 公演事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等
リサイタル・シリーズ ～アーティスト・イン・レジデンス～	響ホール 6月～3月 5公演 (地域訪問コンサート、トークイベントを併せて実施)
ワンコイン・コンサート ～アーティスト・イン・レジデンス～	響ホール 5月～2月 4公演 (地域訪問コンサートを併せて実施)
その他1事業	響ホール 5月29日(日) 1公演

(3) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行う。

事業名	場所・時期等
中学校合唱講習会	響ホール 7月26日(火)～27日(水)
合唱組曲「北九州」演奏会	北九州ソレイユホール 3月5日(日)
その他9事業 後掲：(4)支援事業2事業を含む	響ホールほか 4月～3月

(4) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供等を通じて、地域文化の振興を図る。

事業名	場所・時期等
第46回北九州少年少女合唱祭(育成事業)	戸畑市民会館大ホール 7月3日(日)
第46回北九州市レディースコーラス・フェスティバル(育成事業)	響ホール 3月18日(土)
その他1事業	響ホール 4月～3月

(5) 連携事業

様々な団体等と交流・連携・協働しながら、音楽を中心とした芸術文化の振興や芸術文化の力を活かしたまちづくり等の取組みを行う。

事業名	場所・時期等
ひびきつながるプロジェクト	響ホールほか 4月～3月

(6) 北九州国際音楽祭事業

1988年に市制25周年を記念し創設され、35回目の開催となる北九州国際音楽祭を、本市の目指す「暮らしを彩る」まちづくりの取組みの柱の1つとして実施する。

事業名	場所・時期等
有料プログラム 7公演	響ホールほか 8月14日(日)～12月3日(土)
教育プログラム 4事業	響ホールほか 10月14日(金)、19日(水)、11月9日(水)
特別プログラム 6事業	響ホールほか 7月10日(日)～12月3日(土)
市民企画事業 6事業	響ホールほか 8月7日(日)～9月25日(日)
協賛事業	北九州市内で9月1日(木)～12月28日(水)に開催されるクラシック音楽等の公演を対象に公募

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するため、公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
合唱組曲「北九州」演奏会<再掲>	(3)育成事業参照

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』(毎月1日発行/年6回発行5・7・9・11・1・3月号各10,000部)及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌『情報誌Q』(年3回発行/各90,000部)の発行や、芸術文化情報センターの運営などにより、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図る。

4 文化芸術活動活性化支援事業

(1)支援事業

「市民が文化芸術を身近に感じ、市民自身が文化芸術を支えるまち」(北九州市文化振興計画基本理念)の実現に向け、市民の自主的な文化芸術活動や、国際文化交流に関する取組等に対して、経費の一部を助成する。

(2)総合相談窓口事業

市内で活動する、あるいは活動を検討している文化芸術関係者(個人・団体)のさまざまな声に寄り添い、一緒に考え、支援し、解決していくための無料の専門相談窓口の運営を行う。

《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。指定管理の期間は、平成31年4月1日から令和6年3月31日まで。

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行う。指定管理の期間は、平成31年4月1日から令和6年3月31日まで。

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

令和4年度は、共同住宅建築(守恒本町一丁目)(守恒遺跡第15地点)など15件の発掘調査を行うとともに、令和3年度北九州市長野津田土地区画整理事業(屋敷遺跡第2地点、若宮八幡神社裏遺跡)など17件の整理事業を行う。

2 報告書等の刊行

「北九州市長野津田土地区画整理事業」など全 10 冊(10 事業)の埋蔵文化財調査報告書を刊行する。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要を刊行する。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

埋蔵文化財に関する市民の理解を深めるため、遺跡発掘報告会等を行う。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により当面実施を見送っている市民向けの考古学講座等について、今後の再開に向けた実施方法等の検討を行う。

4 埋蔵文化財センターの維持管理

令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで、北九州市立埋蔵文化財センターの維持管理を行う。

《地域文化の情報提供》

1 北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の刊行事業

演劇・音楽・文芸・美術・漫画・自然史・歴史・文化財など文化芸術・社会教育施設にまつわる記事と市内文化施設での催事案内をフリーペーパー(冊子)として奇数月に年 6 回、定期刊行する。奇数月号の冊子は劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など合計約 320 カ所に設置し無料配布する。

また、各施設での入手が困難な高齢層など、送料負担が可能な希望者には、郵送での配布に対応する。

2 文化施設の情報提供事業(ホームページ)

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報「イベントカレンダー」を配信するメディアサイト「CulCul・かるかる」(<http://kitakyushu-culcul.jp/>)の管理を行う。

パソコン、スマートフォン、タブレット端末などさまざまなデジタルデバイスに対応しながら、多様な催事情報を提供する。各機関からの情報や、取材を積極的に行いコンテンツの充実を図り、タイムリーな情報提供を行う。さらに、SNS も活用し情報発信を行う。

併せて、市の文化芸術に関する情報を集約・発信する「(仮称)北九州市文化芸術情報ポータルサイト」を開設(令和 5 年度予定)するため、他団体の調査やポータルサイト製作、開設準備を行う。

3 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、北九州市に関する各種の書籍を『Q-station』及び市内書店等で販売する。

取扱い書籍は次のとおりである。

『北九州市史』(全 10 巻)、『北九州むかしばなし』、『きたきゅう発掘! 考古学ノート』、『続・海峡の風』、『火野葦平とゆかりの人びと』、『北九州市の野鳥たち』、『川が変えたまち』、『門司港レトロ物語』、『ひろば北九州』(バックナンバー)

V 令和4年度予算
収支予算書(総括表)

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日 (単位:千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1)経常収益					
基本財産運用益	1			0	1
特定資産運用益			3	0	3
受取会費	838			0	838
メンバーズ会費収益	838			0	838
事業収益	1,535,353	102,936	32,255	0	1,670,544
指定管理事業収益	1,027,751	97,889	32,255	0	1,157,895
市受託事業収益	179,825			0	179,825
文化振興事業収益	119,182			0	119,182
チケット収益	112,110			0	112,110
受講料・参加料	2,749			0	2,749
その他事業収益	4,323			0	4,323
出版事業収益		150		0	150
購読収益		150		0	150
埋蔵文化財事業収益	208,595			0	208,595
手数料収益		4,415		0	4,415
チケット販売手数料		1,000		0	1,000
自販機等受取手数料		3,000		0	3,000
その他手数料		415		0	415
商品販売収益		482		0	482
受取補助金等	232,498		20,579	0	253,077
受取国庫補助金	57,141			0	57,141
文化庁	57,141			0	57,141
受取地方公共団体補助金	166,089		20,579	0	186,668
市芸術文化振興	166,089		20,579	0	186,668
受取民間助成金	8,900			0	8,900
地域創造	8,900			0	8,900
受取補助金等振替額	368			0	368
受取負担金	3,090			0	3,090
雑収益		2,230	75	0	2,305
その他雑収益		2,230	75	0	2,305
施設利便性向上事業積立資産取崩	2,582			0	2,582
埋蔵文化財整理活用事業積立資産取崩	1,170			0	1,170
経常収益計	1,775,532	105,166	52,912	0	1,933,610
(2)経常費用					
事業費	1,777,335	99,279		0	1,876,614
仕入高		372		0	372
役員報酬	6,307			0	6,307
給料手当	243,981	6,272		0	250,253
臨時雇賃金	152,467			0	152,467
退職給付費用	2,278			0	2,278
賞与引当金繰入	20,414	376		0	20,790
福利厚生費	80,037	1,049		0	81,086
会議費	23			0	23
旅費交通費	10,993	63		0	11,056

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
招 聘 旅 費 交 通 費	47,347			0	47,347
通 信 運 搬 費	12,788	223		0	13,011
什 器 備 品 減 価 償 却 費	865			0	865
消 耗 什 器 備 品 費	2,594	204		0	2,798
消 耗 品 費	22,880	2,747		0	25,627
修 繕 費	4,224	6,490		0	10,714
印 刷 製 本 費	25,886			0	25,886
燃 料 費	1,362			0	1,362
光 熱 水 料 費	6,803	25,200		0	32,003
賃 借 料 費	58,741	1,305		0	60,046
著 作 権 使 用 料	994			0	994
保 險 料	4,337	200		0	4,537
諸 謝 金	24,986			0	24,986
租 税 公 課	51,845	2,869		0	54,714
支 払 負 担 金	432,602	911		0	433,513
支 払 助 成 金	11,256			0	11,256
委 託 費	504,038	50,918		0	554,956
工 事 請 負 費	7,720			0	7,720
支 払 手 数 料	11,435	80		0	11,515
広 告 宣 伝 費	18,666			0	18,666
諸 会 費	816			0	816
雑 一 タ リ ン グ 費	1,739			0	1,739
管 理 費	6,911			0	6,911
管 理 費			55,996	0	55,996
役 員 報 酬			687	0	687
給 料 手 当			24,044	0	24,044
臨 時 雇 賃 金			1,211	0	1,211
賞 与 引 当 金 繰 入			2,088	0	2,088
福 利 厚 生 費			5,402	0	5,402
会 議 費			93	0	93
旅 費 交 通 費			385	0	385
招 聘 旅 費 交 通 費			60	0	60
通 信 運 搬 費			680	0	680
消 耗 什 器 備 品 費			200	0	200
消 耗 品 費			890	0	890
修 繕 費			50	0	50
印 刷 製 本 費			568	0	568
燃 料 費			65	0	65
賃 借 料 費			4,074	0	4,074
保 險 料			100	0	100
諸 謝 金			1,739	0	1,739
租 税 公 課			2,883	0	2,883
支 払 負 担 金			220	0	220
支 払 助 成 金			9,255	0	9,255
委 託 費			1,066	0	1,066
支 払 手 数 料			29	0	29
諸 会 費			172	0	172
雑 費			35	0	35
經 常 費 用 計	1,777,335	99,279	55,996	0	1,932,610
当 期 經 常 増 減 額	▲ 1,803	5,887	▲ 3,084	0	1,000

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
2 経常外増減の部					
(1)経常外収益				0	0
(2)経常外費用				0	0
当期経常外増減額				0	0
他会計振替額	963	▲ 963		0	0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 840	4,924	▲ 3,084	0	1,000
法人税等		1,000		0	1,000
当期一般正味財産増減額	▲ 840	3,924	▲ 3,084	0	0
一般正味財産期首残高	127,716	34,148	14,667	0	176,531
一般正味財産期末残高	126,876	38,072	11,583	0	176,531
II 指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	368			0	368
当期指定正味財産増減額	▲ 368			0	▲ 368
指定正味財産期首残高	368			0	368
指定正味財産期末残高				0	0
III 正味財産期末残高	126,876	38,072	11,583	0	176,531

VI 役員名簿等

1 役員名簿

令和4年7月1日現在

役職名	氏名	備考
理事長	久保山 雅彦	(公財)北九州市芸術文化振興財団理事長
理事	大島 まな	九州女子大学人間科学部教授
//	倉本 京子	梅光学院大学子ども学部特任教授
//	西東 大	NHK 北九州放送局長
//	島田 亜希子	マリンバ奏者
//	民谷 陽子	北九州市民劇場事務局長
//	辻田 淳一郎	九州大学大学院人文科学研究院准教授
//	吉水 請子	極東ファディ株式会社取締役
//	龍 亜希	北九州芸術劇場プロデューサー
監事	堀田 靖治	北九州商工会議所総務企画部長
//	山本 浩二	北九州市会計室長

2 市との特命随意契約の状況(令和3年度実績)

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
令和3年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務	28,073	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な市内業者および準市内業者で、本市登録業者は公益財団法人北九州市芸術文化振興財団のみであるため。	電気設備保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	291	奈良崎電気管理事務所	随意契約 (見積合わせ)	製造メーカー以外の業者では、交換部品の安定供給や迅速な故障解析等の適切な保守点検が困難であるため。
			消防設備保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	344	(株)北九州消防設備保守センター	随意契約 (見積合わせ)	
			エレベーター保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	551	東芝エレベータ(株)	随意契約 (特命)	
			機械設備保守点検業務(北九州市立埋蔵文化財センター)	220	三菱電機ビルテクノサービス(株)	随意契約 (見積合わせ)	
令和3年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(金水橋(小倉中間線)道路改築工事)	4,101	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和3年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(令和3年度北九州市長野津田土地区画整理事業)	67,006	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
令和3年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務(屋敷地区急傾斜地崩壊対策法面工事)	8,225	文化庁の通知及び「北九州市埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
地域文化の情報 提供事業業務	16,793	情報誌の作成にあたって、適切な監修者、編集者、カメラマン、デザイナーなどの人材を確保したうえで、情報収集、企画立案、ページ構成、執筆者の選定、取材先との交渉など情報誌にかかる一切の業務を行うこと、作成した情報誌を電子版でも公開し、広く情報発信を行うことを条件に、公募を実施した。結果的に当該業務を履行できるものは当該財団のみであり、他に履行できるものがいなかったため。	情報誌の作成業務	3,102	瞬報社写真印刷(株)	指名競争入札	
		ホームページ作成にあたっては、既にある北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』の掲載内容を基礎情報とし、「CulCul・かるかる」を制作しているものにホームページ作成を依頼することで、各文化施設の情報及び各文化施設との掲載内容の調整のノウハウなどを活用でき、経費の節減が図られ、効率的に業務を遂行できる。このため、「CulCul・かるかる」を作成している当該財団に業務委託する。	ホームページ制作に係る保守管理	122	(株)ジャム	随意契約 (見積合わせ)	
合計	124,198		合計	4,630			